



# MSD12-60001

## シグネチャーイルミブレード

### 取付・取扱要領書

この度はモデリスタシグネチャーイルミブレードをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
本書は本商品の取り付け、取り扱いについての要領と注意を記載してあります。  
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付け、取り扱いを行なってください。  
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

●本商品は未登録車への取り付けは出来ません、取り付けは必ず車両登録後に行ってください。

#### ■ 品番・適合車種

品番	適合車種	備考
MSD12-60001	ランドクルーザー250 '24/4~	—

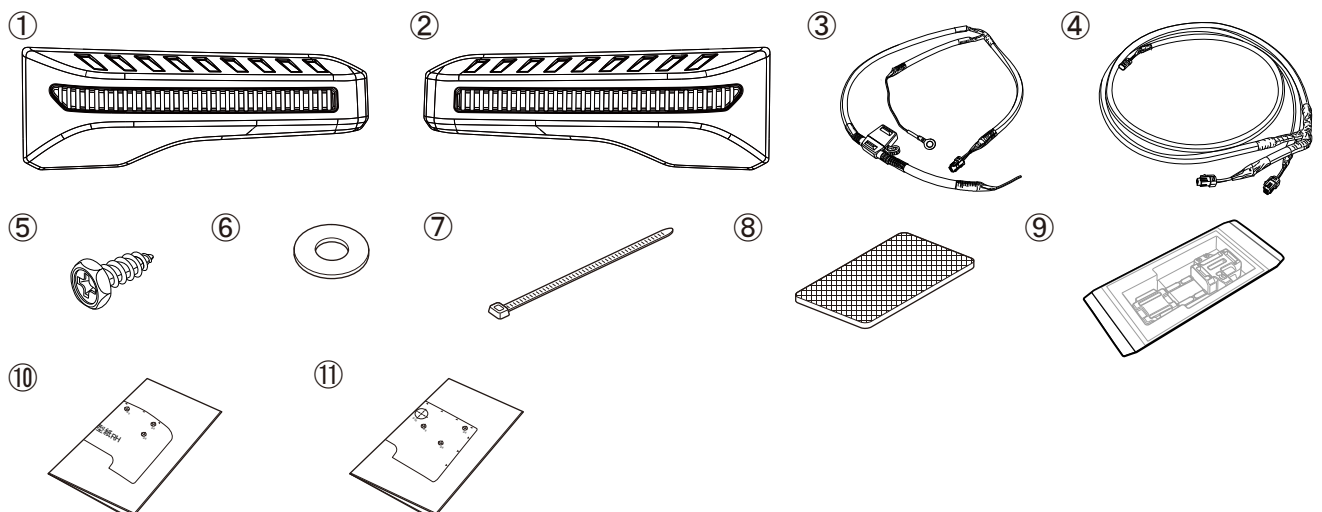
・最新の適合情報はモデリスタカタログサイトをご覧ください。 <http://www.modellista.co.jp/>

#### ■ 構成部品

No.	品名	個数	備考
①	シグネチャーイルミブレード RH	1	
②	シグネチャーイルミブレード LH	1	
③	電源ハーネス	1	
④	バンパー側ハーネス	1	
⑤	タッピングスクリュー (M4 × 12 mm)	12	
⑥	ワッシャー (M4)	12	
⑦	結束バンド	28	
⑧	クッションテープ	2	
⑨	防水エレットップ	1	
⑩	型紙 RH	1	
⑪	型紙 LH	1	

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

#### ■ 構成部品表



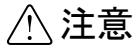
## 取り付け上のご注意(取り付け作業の方へ)

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取り付け作業を行ってください。



### 警告

この内容に従わず、誤った取り付け・取り扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



### 注意

注意事項を守らないで、誤った取り付け・取り扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがある事を記載しています。



### アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。



やってはいけないこと



必ず行っていただくこと

### 警告

- ⊖ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招くおそれがありますので絶対に行わないでください。
- ⓘ 本商品の取り付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車㈱発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ⓘ 取り付け作業は規定トルクに従って、確実に締め付けてください。締め付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招くおそれがあります。

### 注意

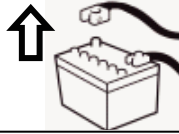
- ⓘ 本商品を取り付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取り付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ⓘ 本商品の取り付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取り扱いを行い、同時に取り付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取り付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

### 取り付けが終わったら

- ⓘ 取り付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ⓘ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- ⓘ 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書(トヨタ自動車㈱発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

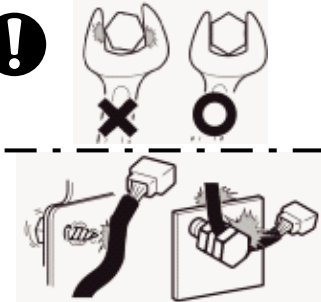
## LEDランプ配線取付け上の注意事項

- ❗ ビニールテープをご使用の際は、必ず難熱性の耐熱ビニールテープを使用してください。  
推奨品：V9650-0484（耐熱ビニールテープ・灰色）
- ❗ バッテリー復元作業後は、機能部品に初期化や調整が必要な場合があります。  
取付け作業後は必ず該当車両の修理書に従い、初期化・調整作業の有無をご確認ください。



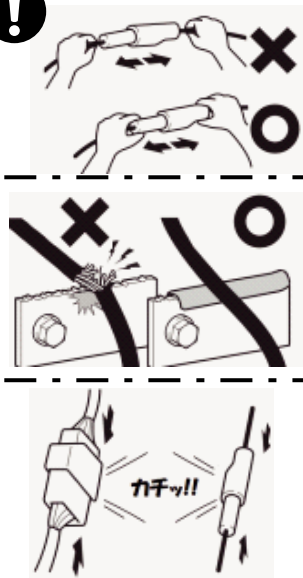
### 取付ける前に

- ・作業前に、必ずバッテリーの(-)側ケーブルをはずす。



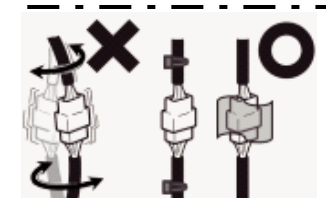
### 部品を取付ける際は

- ・部品サイズにあった工具を使用する。
- ・部品の裏側に注意して、配線の噛み込みやビスの接触、断線に十分に注意する。



### 配線の取りまわしは

- ・コネクターは必ず本体を持ってはずし、配線は引っ張らない。
- ・バリ・エッジ部は、保護シート等で保護をする。
- ・コネクターは「カチッ」と、音がするまで確実に接続して、配線は無理なチカラで引っ張らない。



### 配線のクランプは

- ・結束バンドは配線が動かない程度に締めて、締めすぎない。
- ・結束バンドの余った部分は、エッジにならないようにカットする。
- ・カットした末端が、ほかの配線と接触しないようにする。
- ・コネクターが振動により異音がしないように、確実に固定する。

### ⚠ 注意



バッテリー接続中に作業を行う際は、エアバックセンサー等に衝撃を与えないように十分に注意して作業を行ってください。

## ■ 目次

1. 表紙、品番・適合車種、構成部品、構成部品表	1
2. 取り付け上のご注意（取り付け作業の方へ）	2
3. LEDランプ配線取り付け上の注意事項	3
4. 目次、取り付けに必要な工具・保護具・消耗品、保証について、取り付け構成図	4
5. 準備作業、取付作業	5～20
6. 取付完了後の点検・注意事項、回路図	21

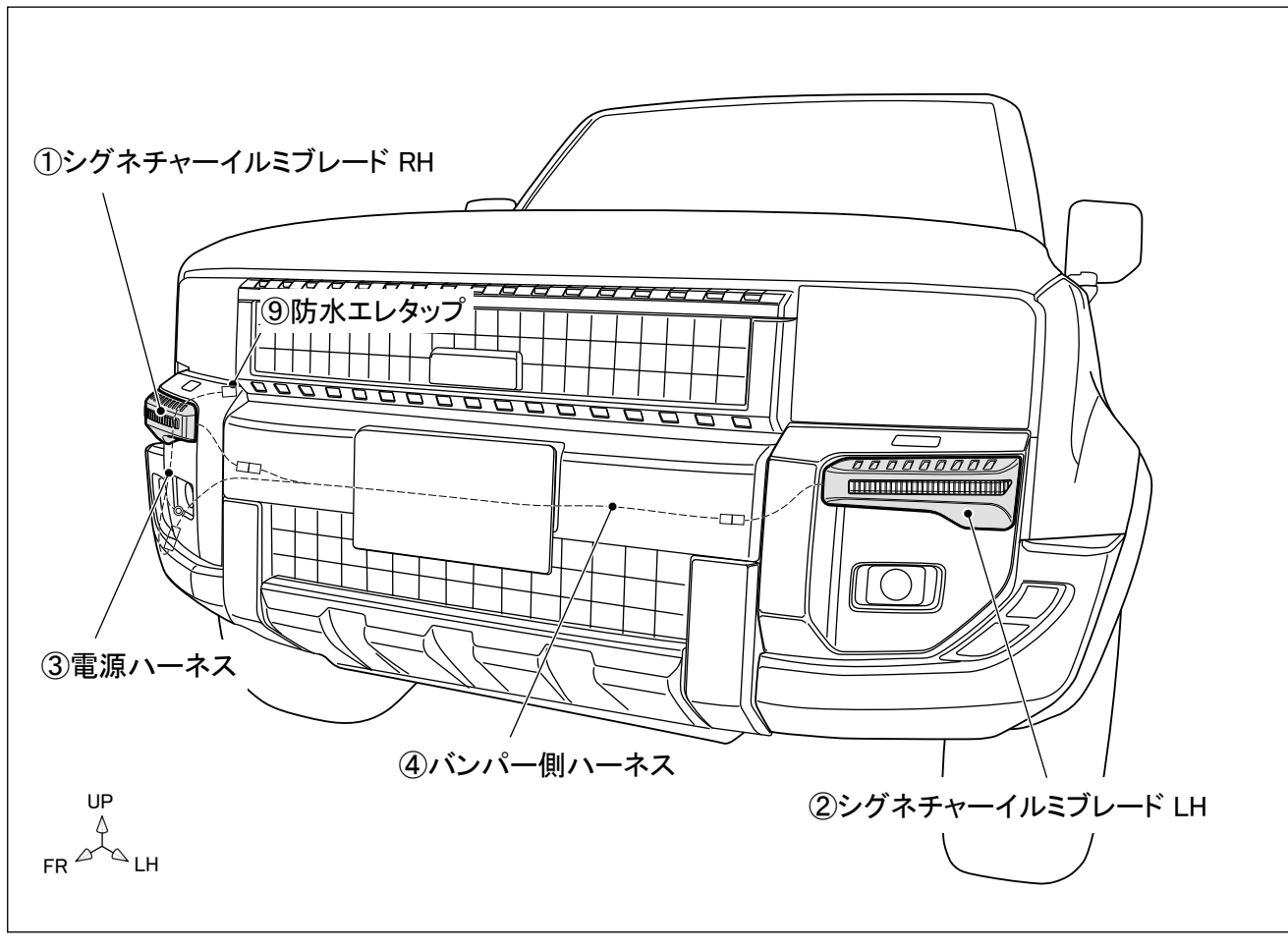
## ■ 取り付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・ 一般工具・トルクレンチ
- ・ 加工用工具（ニッパー・ハサミ・カッター等）・保護メガネ
- ・ キリ・電動ドリル（刃：3.0mm / 6.0mm / 8.0mm）ホルソー φ30mm
- ・ 保護手袋・保護シート・保護テープ・マスキングテープ
- ・ イソプロピルアルコール（IPA）・清潔なウエス

## ■ 保証について

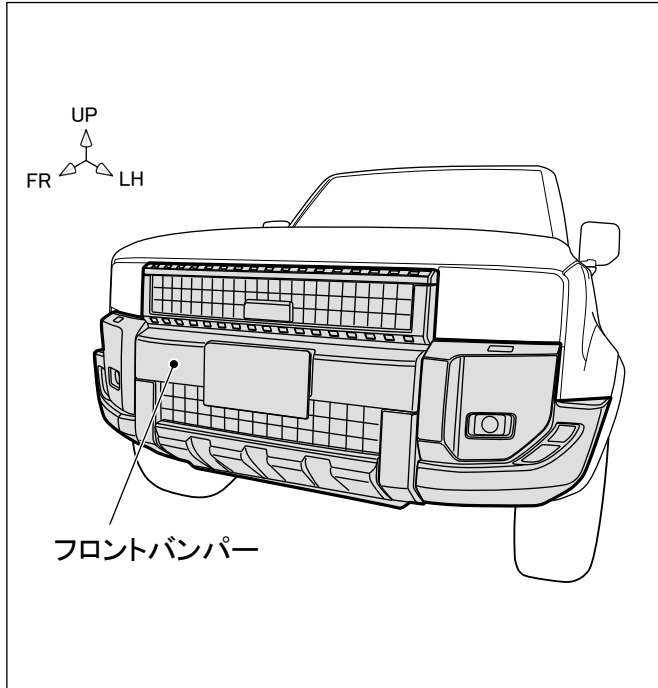
- ・ 本商品の保証を受けられる期間はパーツを車両に装着された日から1年間となります。ただし、その期間内でも走行距離が20,000Kmまでとなります。
- ※保証の詳細はモデリスタ パーツカタログサイト <<https://www.modellista.co.jp/>> 「保証について」をご覧ください。

## ■ 取り付け構成図



## ■ 準備作業

### 1.車両部品の取り外し



- (1)バッテリーのマイナス端子を外します。
- (2)フロントバンパーを車両修理書に従い取り外します。



**注意**

車両部品を取り外す際、裏側のコネクタを断線させないように注意してください。



**注意**

ヘッドランプウォッシャーのホースを取り外す際、ウォッシャー液が滴れるおそれがあります。ウエス等で拭き取ってください。



**注意**

取り外した車両部品、スクリュー、クリップは再利用しますので、無くさないように必ず保管してください。

## ■ 取付作業

### 1.車両コネクタの取り外し



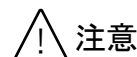
- (1)右側ヘッドランプ下の電源ハーネス配線位置を確認します。

- (2)左図○部コネクタ(ヘッドランプECU)を固定しているリテーナーの爪を押して、リテーナーを下げてコネクタのロックを解除します。

- (3)コネクタを取り外します。

- (4)取り外したコネクタからコルゲートチューブまでの長さを確認します。

- (5)コネクタからコルゲートチューブまでの長さが50mmより短い場合は、コルゲートチューブをカットします。

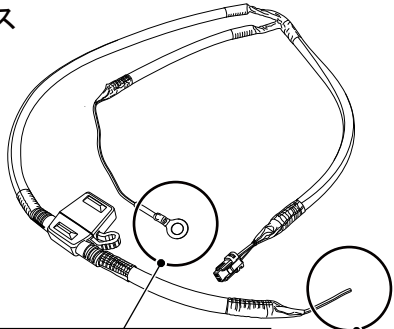


**注意**

コルゲートチューブをカットする際、配線を切らないように注意してください。

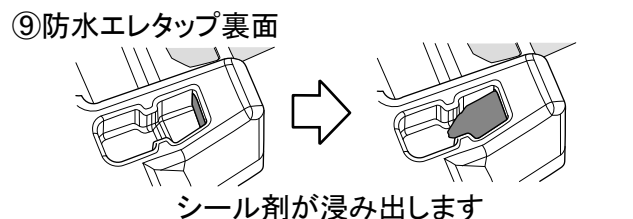
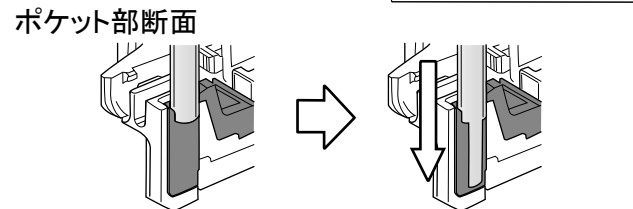
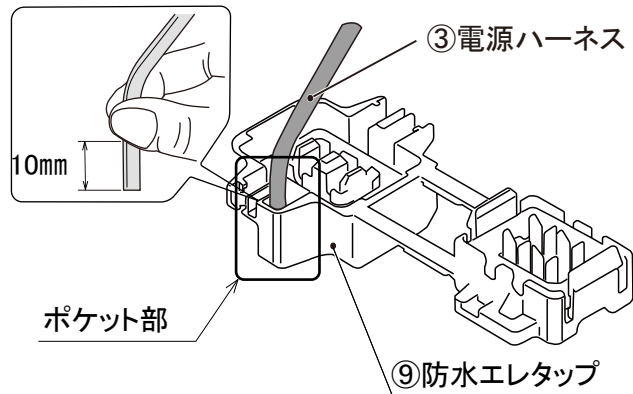
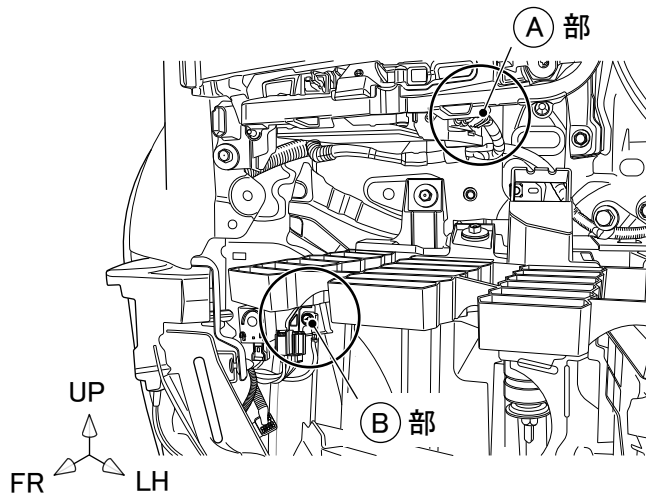
2.電源ハーネス(赤色線)の接続

③電源ハーネス



黒色線→車両六角ボルトを使用して  
車両側 (B) 部へ接続

赤色線→⑨防水エレタップを使用して  
車両側 (A) 部へ接続



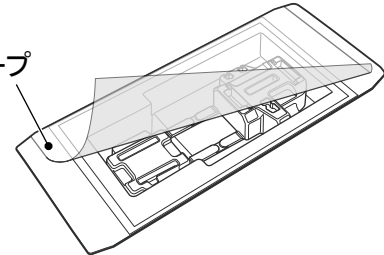
- (1)③電源ハーネスの赤色の電線と丸型端子がついている黒色の電線の接続先を確認します。
- (2)⑨防水エレタップを取り出します。

⚠ 注意

⑨防水エレタップ取り扱いの注意事項

- ・トップテープを剥がした状態で、放置しないでください。防水機能が損なわれる場合があります。

トップテープ

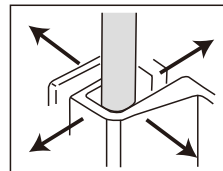


- ・コネクターの防水機構として、コネクタ嵌合部にシール剤を設けています。嵌合部に砂塵、異物などが入らないようご注意ください。防水性が損なわれるおそれがあります。
- ・嵌合部に針金や先端が細い工具などを入れないようにしてください。コネクタが嵌合できなくなり、接触不具合のおそれがあります。
- ・シール剤およびターミナルには触れないでください。
- ・一度ご使用になられたものは再度使用しないでください。又、修正が必要な際は、コネクタを車両ハーネスに付けたままテープ等で絶縁処理してください。

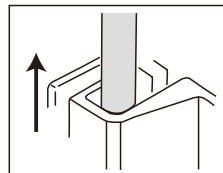
- (3) 左図を参考に③電源ハーネスの赤色の電線を先端から約 10 mm の位置で持ちます。
- (4) ⑨防水エレタップのポケット部に③電源ハーネスを挿入します。

⚠ 注意

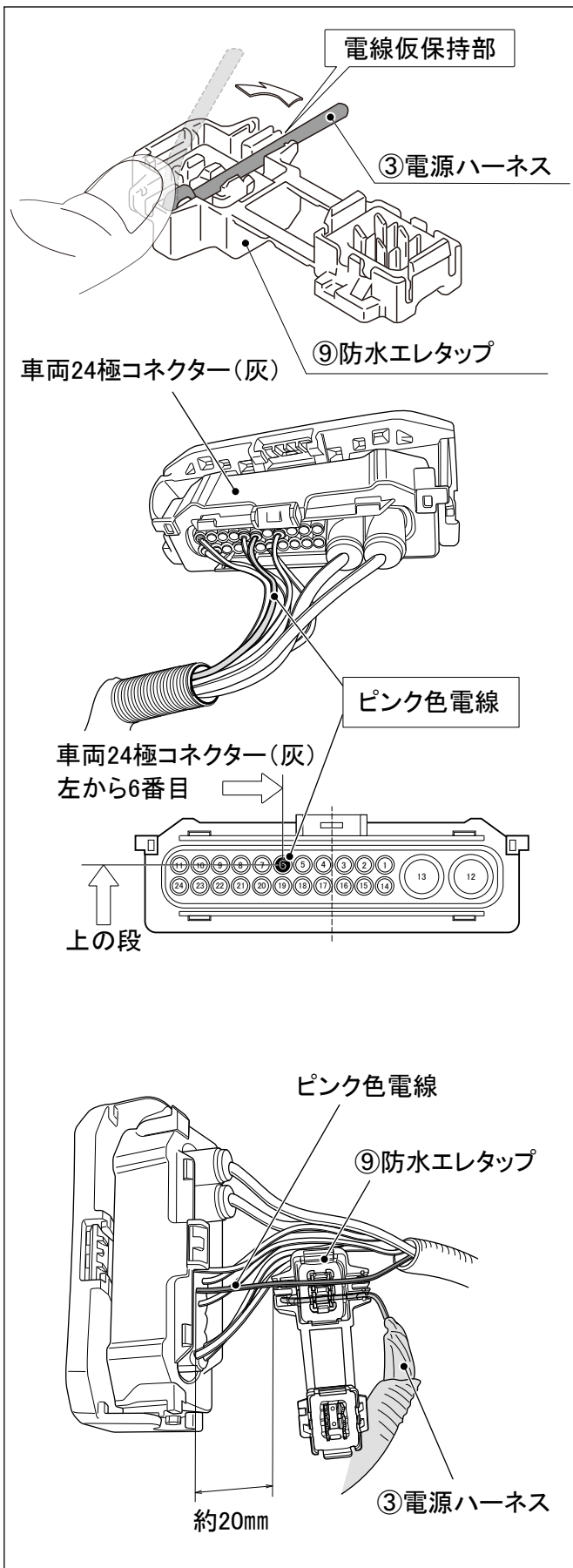
電線挿入後は下図のような行為は行わないでください。



電線を左右前後に動かさないでください



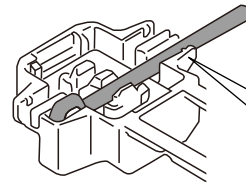
挿入した電線は抜かないでください



- (5)ポケットに挿入した③電源ハーネスの電線が抜けないように、ポケット上部を押さえます。
- (6)③電源ハーネスを左図のように折り曲げて⑨防水エレットツブの電線仮保持部に嵌めてください。

👉 アドバイス

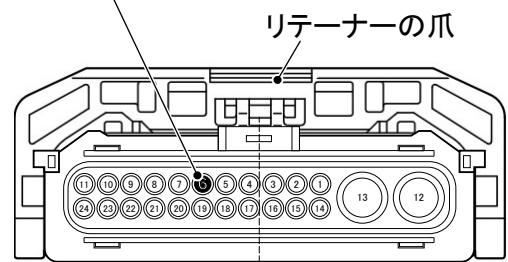
電線仮保持部へ電線が嵌め込まれると、「パチッ」とクリック音がなります。



「パチッ」と音がなります。

- (7)③電源ハーネス(赤色線)を接続する、車両コネクタのピンク色電線の位置を確認します。

接続する車両ピンク色電線

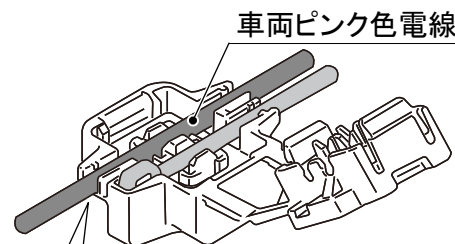


車両24極コネクタ (灰) 背面視

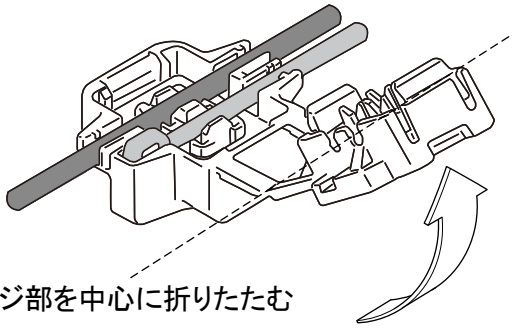
- (8)ピンク色電線を⑨防水エレットツブの空いている電線仮保持部に押し込み、車両電線から⑨防水エレットツブが外れないようにします。
- (9)仮保持した⑨防水エレットツブを、車両コネクタから、約20mmの位置に、合わせます。

👉 アドバイス

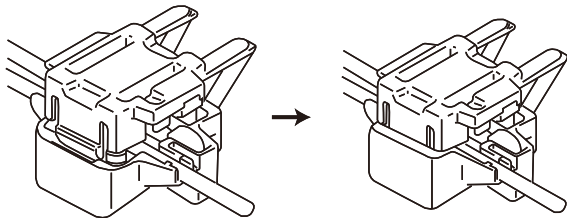
電線仮保持部へ電線が嵌め込まれると、「パチッ」とクリック音がなります。



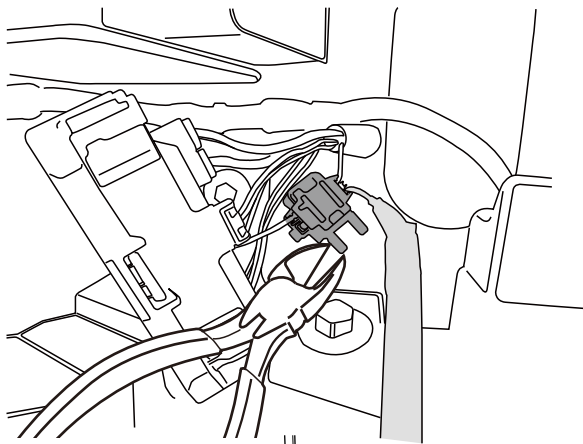
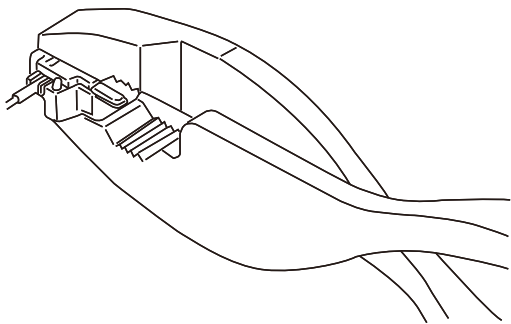
「パチッ」と音がなります。



ヒンジ部を中心に折りたたむ

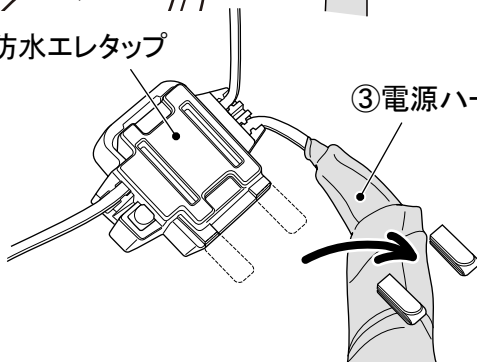


※ロックのツメが隠れる程度の高さまで  
 嵌めてください。



⑨防水エレット

③電源ハーネス

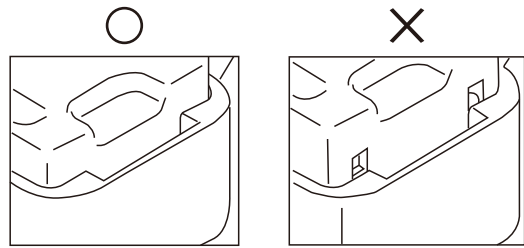


(10)⑨防水エレットが(9)で合わせた位置からズレないように、注意して、ヒンジ部を中心に⑨防水エレットを折りたたみます。

(11)電線が電線仮保持部から脱落していない事を確認し、はめ合わせた⑨防水エレットをプライヤーの広口で挟み、本止めします。

⚠ 注意

本止め後、ロック状態を確認してください。  
 穴が隠れている状態が、嵌合完了の状態です。

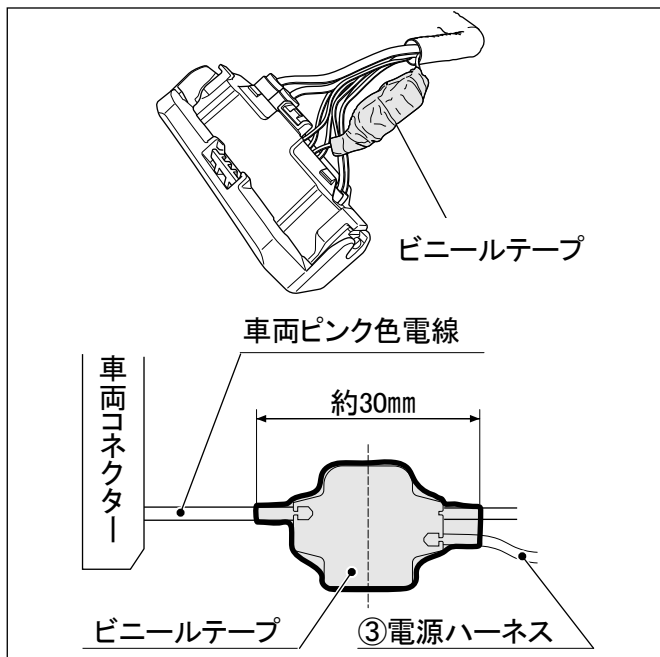


嵌合完了状態

嵌合未完了状態

未嵌合状態の場合は、プライヤーで挟み直してください。

(12)⑨防水エレットのヒンジ部分(2カ所)をニッパーで切断します。



(13)⑨防水エラタップを中心に約30mmの範囲にビニールテープを巻き付けます。

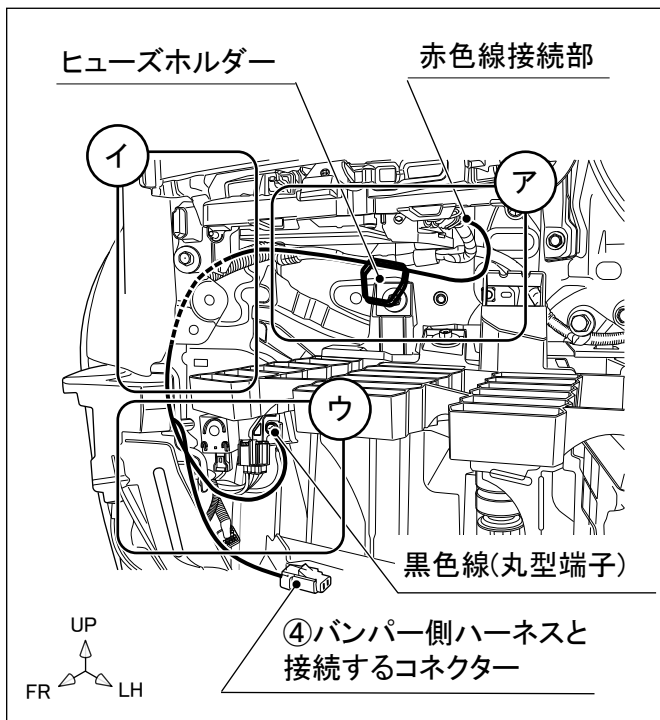
(14)車両コネクタを復元します。



注意

車両コネクタを復元する際は、コネクタをロックするリテーナーを上げて、確実にロックされている事を確認してください。

### 3.③電源ハーネスの接続・固定



#### <手順説明>

・③電源ハーネスを左図のように、2.で接続した赤色線 → ヒューズホルダーの固定 → 黒色線の順番で固定します。

・③電源ハーネスの接続・固定は左図のようにア～ウの3エリアに分けて進めます。

ア エリア

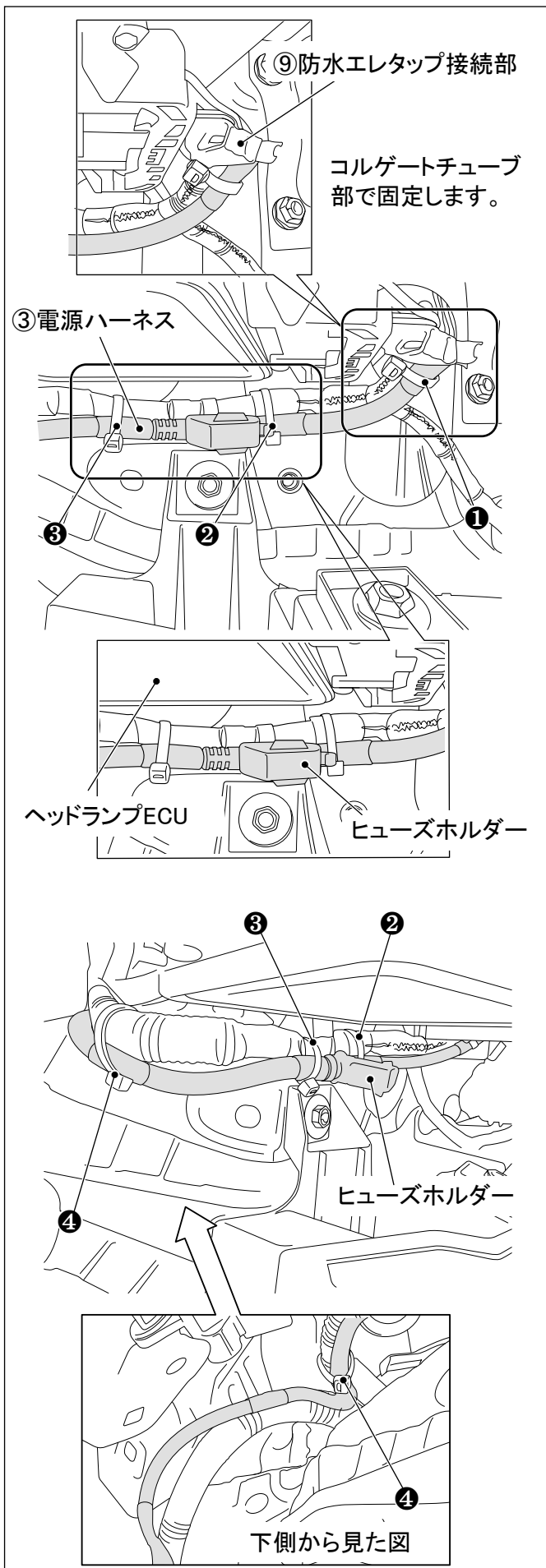
赤色線接続部の固定と、ヒューズホルダーを固定します。

イ エリア

余長処理を行うエリアです。

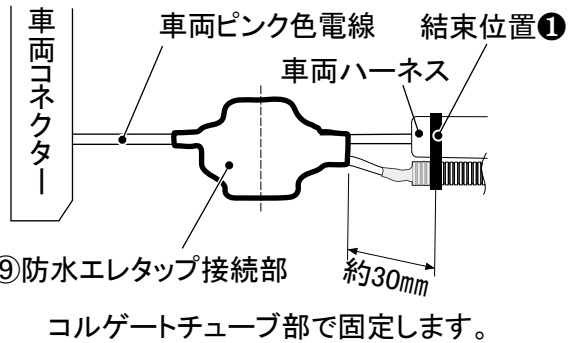
ウ エリア

黒色線の接続と、④バンパー側ハーネスとの接続位置にコネクタを固定します。

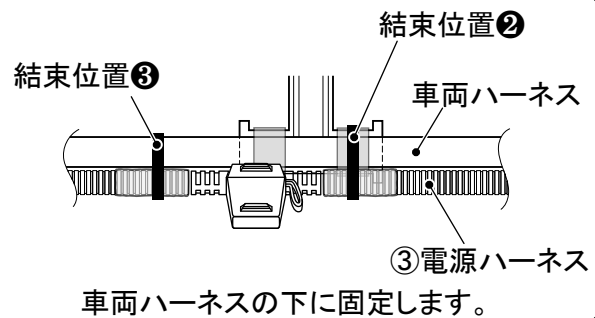


### ア エリアの接続・固定

- (1) ③電源ハーネスの赤色線接続部から約30mmの位置を⑦結束バンドにて、車両ハーネスへ仮固定する。(結束位置①)



- (2) ③電源ハーネスのヒューズホルダー左右の位置を⑦結束バンドにて、仮固定する。(結束位置②、③)

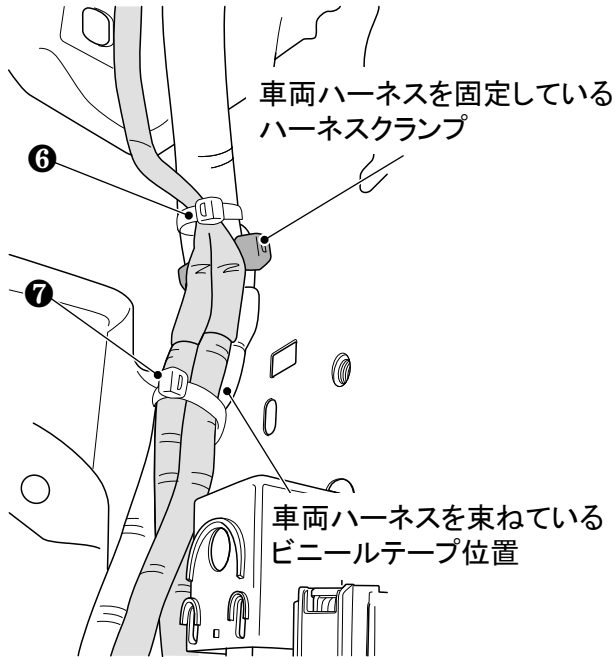
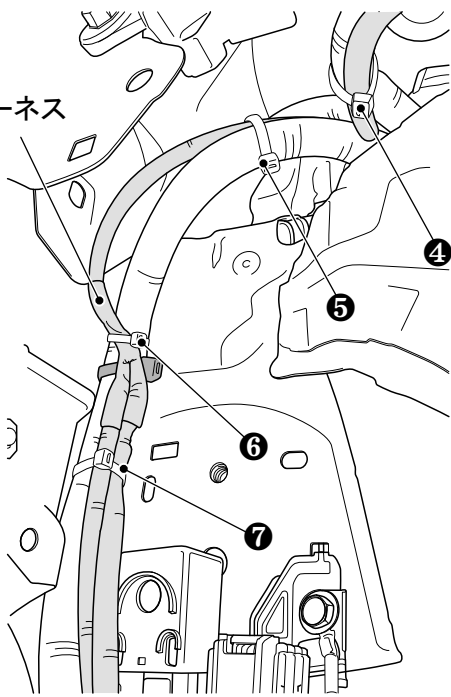


### ⚠ 注意

- ③電源ハーネスを固定する際は、ヒューズホルダーがヘッドランプECUに干渉しないように、車両ハーネスの下に固定します。

- (3) 左図を参考に、結束位置③から約80mmの位置を⑦結束バンドにて、車両ハーネスへ仮固定する。結束の際は、結束位置③と同じ車両ハーネスに固定してください。(結束位置④)

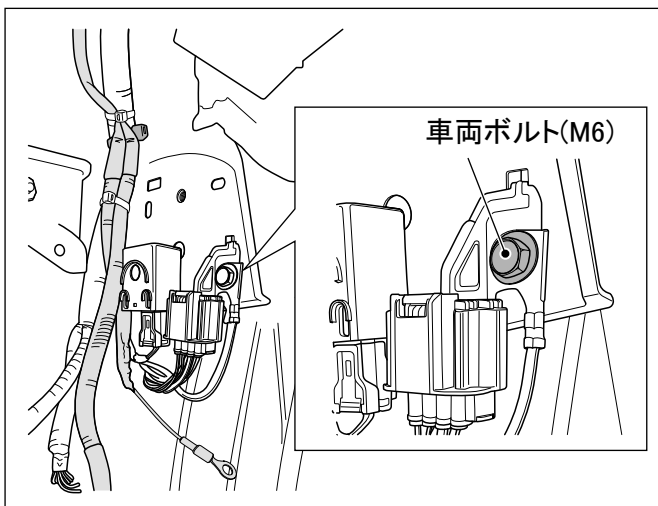
## ③電源ハーネス



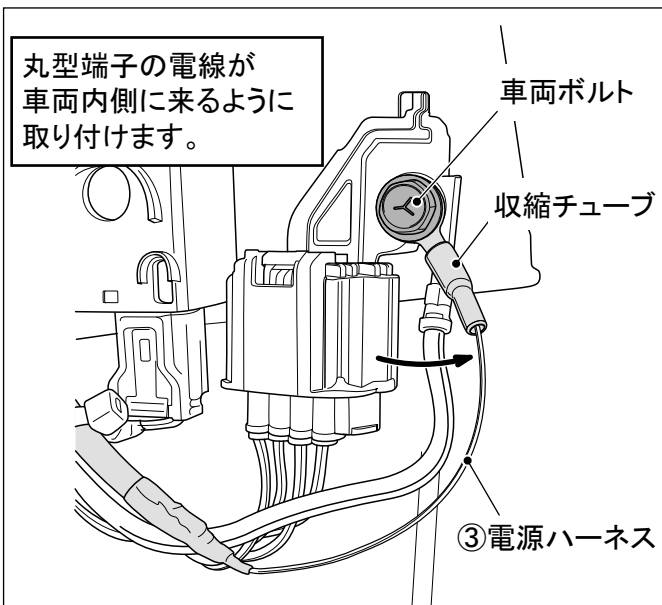
## イ エリアの接続・固定

- (1)左図を参考に、⑦結束バンドにてヘッドランプ下から出てきている車両ハーネスへ仮固定します。(結束位置⑤)
- (2)車両ハーネスの車体に固定しているハーネスクランプの上側に、⑦結束バンドにて車両ハーネスへ仮固定します。(結束位置⑥)
- (3)結束位置⑥の下側の車両ハーネスを束ねているビニールテープ位置で、⑦結束バンドにて、車両ハーネスへ仮固定する。(結束位置⑦)

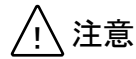
## ウ エリアの接続・固定



- (1)車両のアース端子を固定しているボルト(M6)を取り外します。



(2)③電源ハーネスの黒色線の丸型端子を、車両から取り外したボルト(M6)を使用して、車両アース端子と共締めします。



注意

ボルトの締め付けは、車両修理書に従い、規定のトルクで行なってください。  
締め付けトルク：10N・m

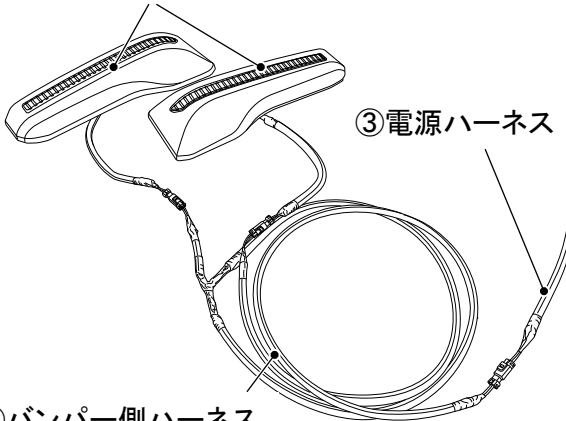


注意

丸型端子の収縮チューブが車両ボルトのフランジに噛み込まないように共締めを行ってください。

<点灯確認> ③電源ハーネスが正しく接続されたことを、確認します。

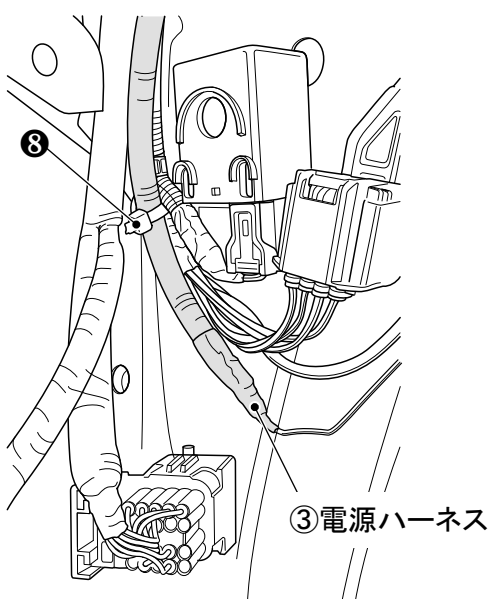
①、②シグネチャーイルミブレードRH、LH



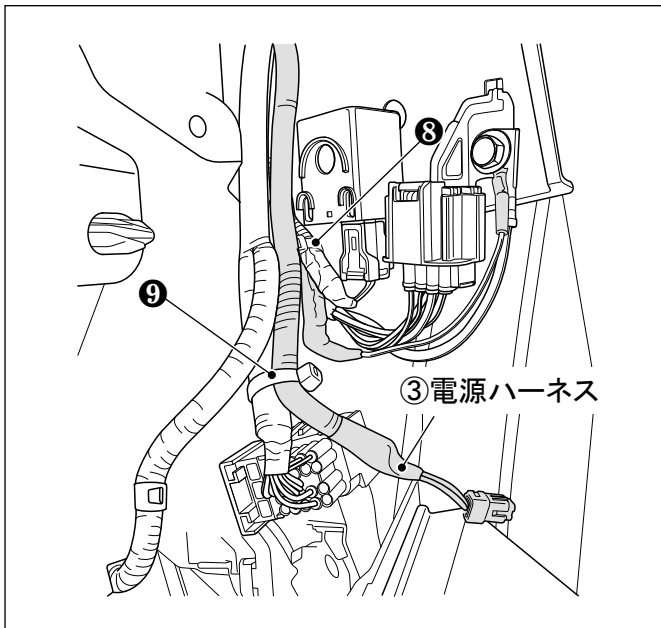
- [1] ③電源ハーネスと④バンパー側ハーネスを21ページの回路図を参考に接続します。
- [2] ④バンパー側ハーネスと①、②シグネチャーイルミブレードRH、LHハーネスを21ページの回路図を参考に接続します。
- [3] バッテリーのマイナス端子を接続します。
- [4] イグニッションをONの状態にして、①、②シグネチャーイルミブレードRH、LHが点灯することを確認します。
- [5] バッテリーのマイナス端子を外します。
- [6] ①、②シグネチャーイルミブレードRH、LHと④バンパー側ハーネスを取り外します。

【点灯が確認できなかった場合】

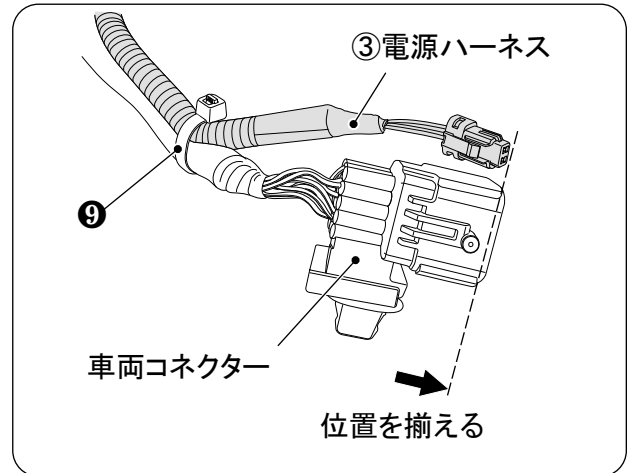
③電源ハーネスの赤色線、黒色線が正しく接続されているか確認します。



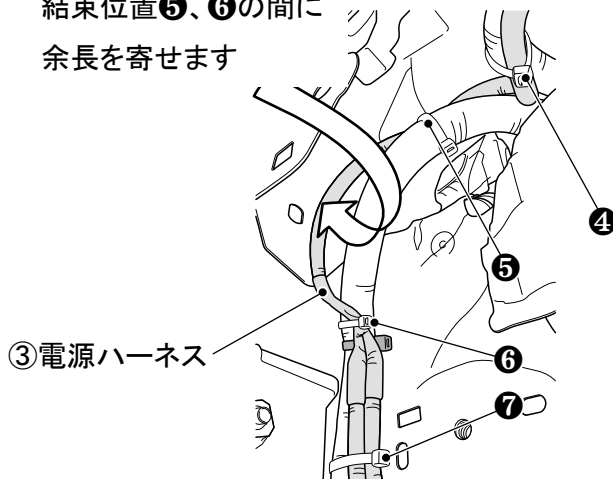
(3)丸型端子の取付を行った、③電源ハーネスの黒色線を、⑦結束バンドにて車両ハーネスへ仮固定します。(結束位置⑧)



(4)左図を参考に、③電源ハーネスのコネクターと、車両のコネクターの位置を揃えて、⑦結束バンドにて、③電源ハーネスを車両ハーネスへ仮固定します。(結束位置⑨)



結束位置⑤、⑥の間に  
余長を寄せます



(1)結束位置⑤、⑥の間に③電源ハーネスの余長を寄せて、③電源ハーネスを車両ハーネスに沿うように調整します。

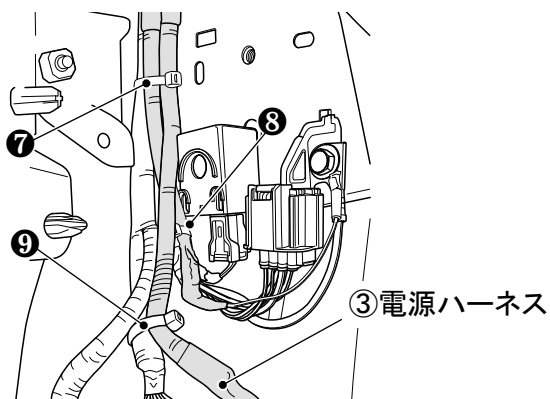
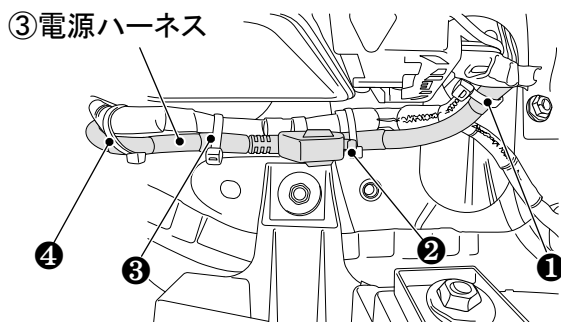
(2)下記の順番で、③電源ハーネスを固定している⑦結束バンドを本締めします。

結束位置① → ② → ③ → ④

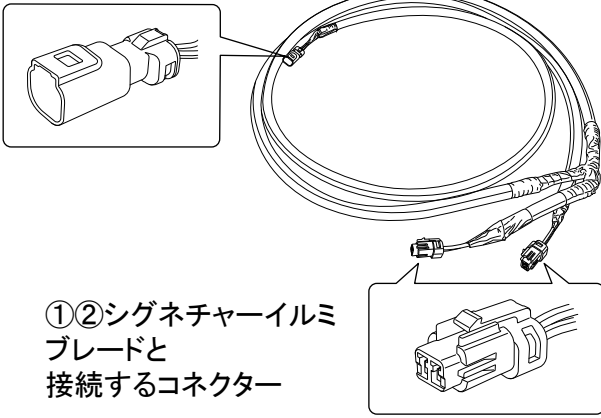
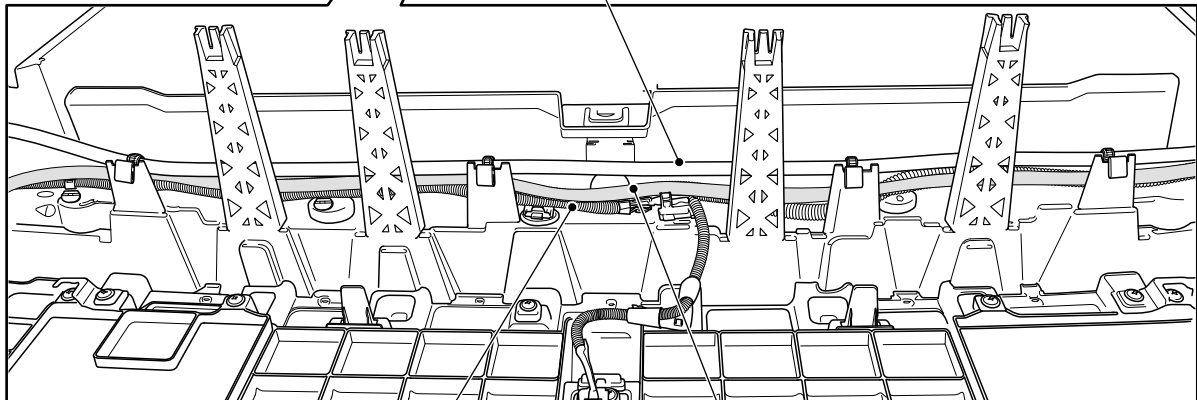
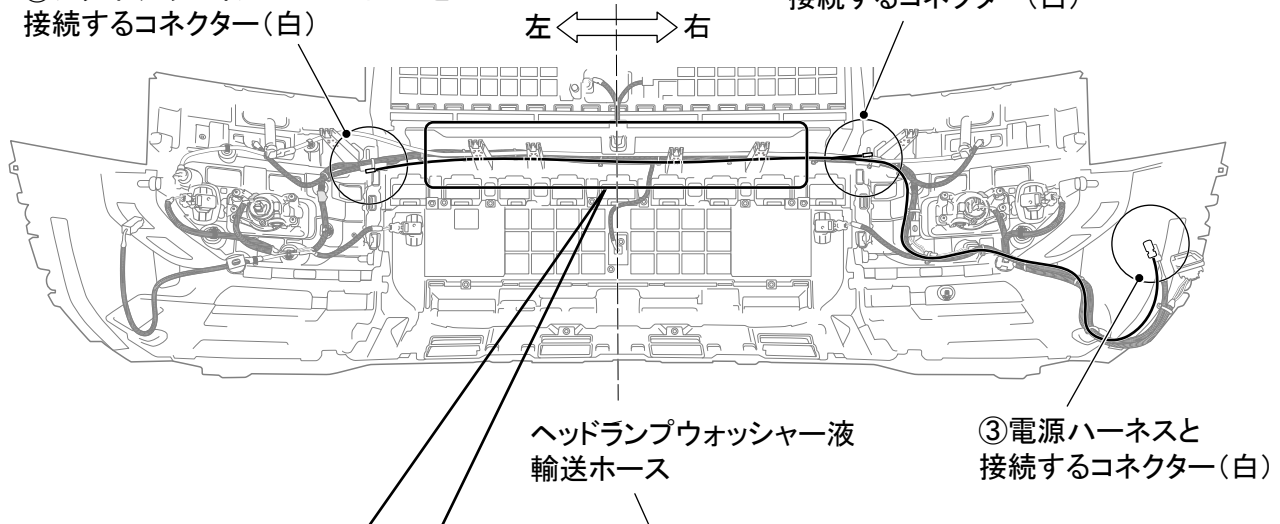
結束位置⑨ → ⑧ → ⑦

結束位置⑤ → ⑥

(3)⑦結束バンドの余長をカットします。



## 4.④バンパー側ハーネスの接続・固定

③電源ハーネスと  
接続するコネクタ①②シグネチャーイルミ  
ブレードと  
接続するコネクタ(1)④バンパー側ハーネスのコネクタ形状を確認  
します。②シグネチャーイルミブレード LHと  
接続するコネクタ(白)①シグネチャーイルミブレード RHと  
接続するコネクタ(白)

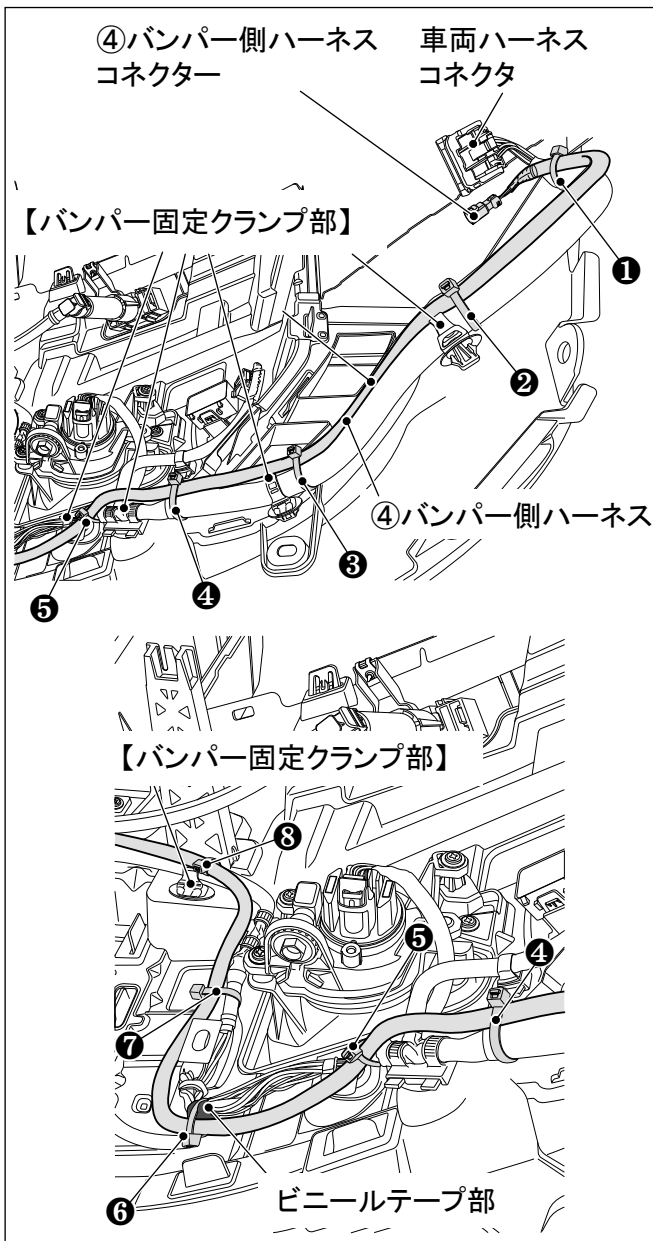
車両ハーネス

④バンパー側ハーネス

(2)上図を参考に、コネクタの位置を間違えないように、④バンパー側ハーネスを車両ハーネスに  
沿って配置します。

⚠ 注意

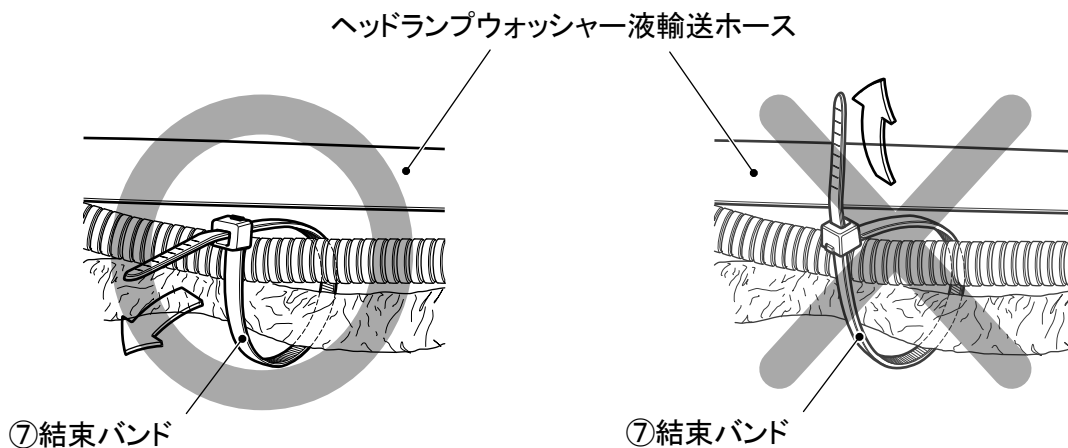
作業する際に、車両ヘッドランプウォッシャー液輸送ホースを傷つけないようにしてください。



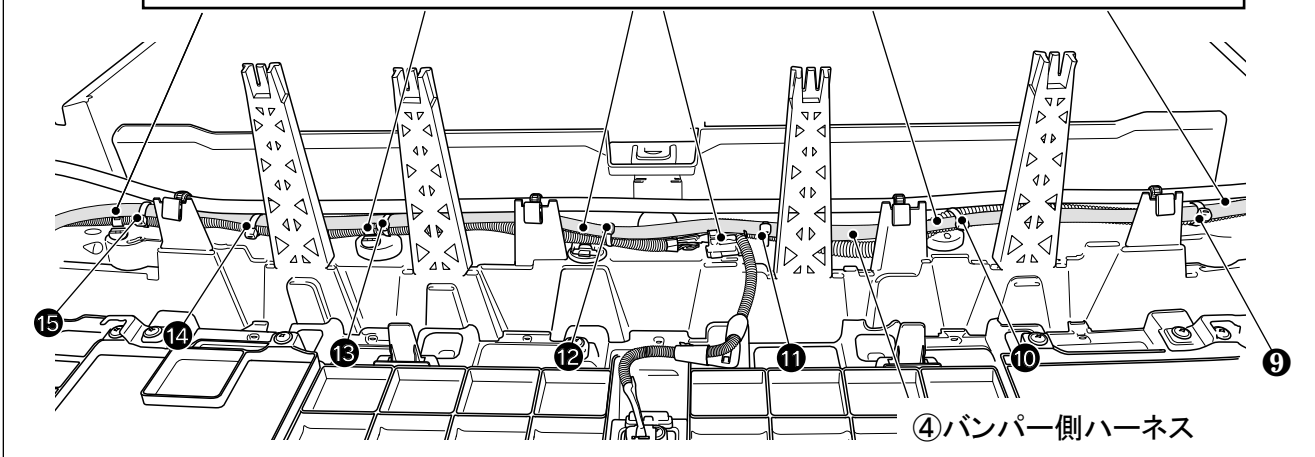
- (1)左図を参考に、車両ハーネスのコネクターと④バンパー側ハーネスのコネクターの位置を揃え⑦結束バンドにて、車両ハーネスへ仮固定します。(結束位置①)
- (2)左図を参考に、④バンパー側ハーネスを車両ハーネスの【バンパー固定クランプ部】付近へ、⑦結束バンドにて、車両ハーネスへ仮固定します。(結束位置②、③、④、⑤)
- (3)車両ハーネスをビニールテープで束ねている位置で④バンパー側ハーネスを⑦結束バンドにて車両ハーネスへ仮固定します。(結束位置⑥)
- (4)車両ハーネスがビニールテープでバンパーへ固定されている位置で④バンパー側ハーネスを、⑦結束バンドにて車両ハーネスへ仮固定します。(結束位置⑦)
- (5)左図を参考に、④バンパー側ハーネスを車両ハーネスの【バンパー固定クランプ部】付近へ⑦結束バンドにて、車両へ仮固定します。(結束位置⑧)

⚠ 注意

- ⑦結束バンドにてハーネスを固定する際は、ヘッドランプウォッシャー液輸送ホースに、⑦結束バンドの余長カット部が干渉しない様に、カット部分が下になるように固定します。



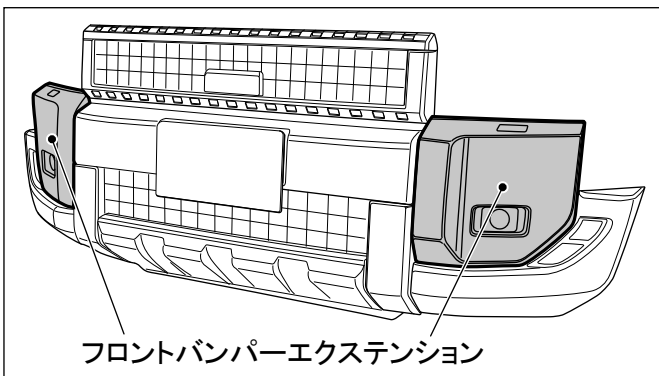
## 【バンパー固定クランプ部】



④バンパー側ハーネス

- (6)上図を参考に、④バンパー側ハーネスを車両ハーネスの【バンパー固定クランプ部】付近へ、  
 ⑦結束バンドにて、車両ハーネスへ仮固定します。(結束位置⑨、⑩、⑪、⑫、⑬)(結束位置⑮)  
 (7)結束位置⑬と⑮の中間の位置で、④バンパー側ハーネスを⑦結束バンドにて、車両ハーネスへ  
 仮固定します。(結束位置⑭)

## 5.車両部品の取り外し



フロントバンパーエクステンション

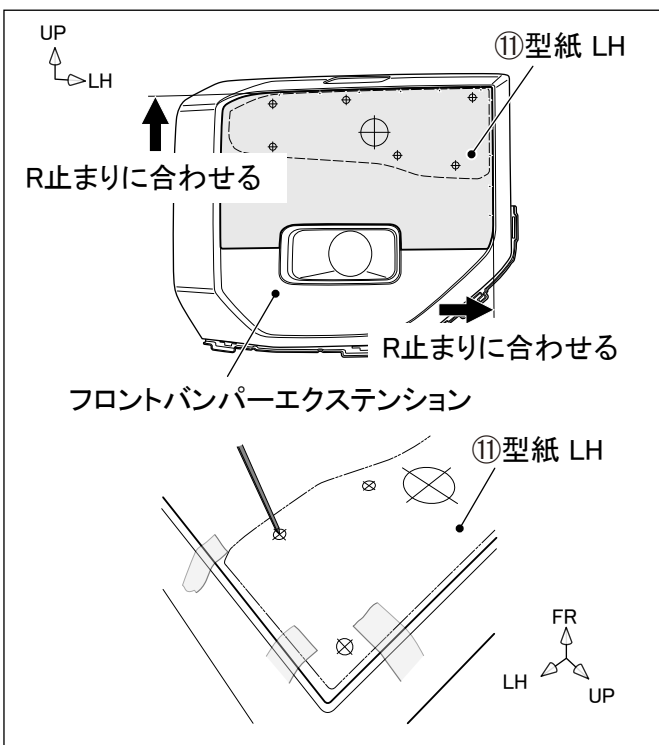
- (1)フロントバンパーから、フロントバンパー  
 エクステンションを車両修理書に従い  
 取り外します。



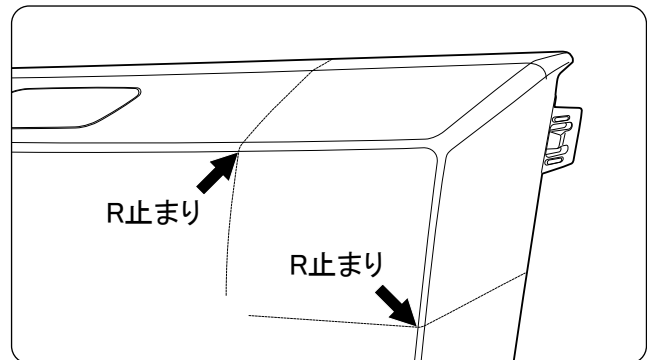
注意

取り外した車両部品、スクリュー、クリップは  
 再利用しますので、無くさないように必ず保管  
 してください。

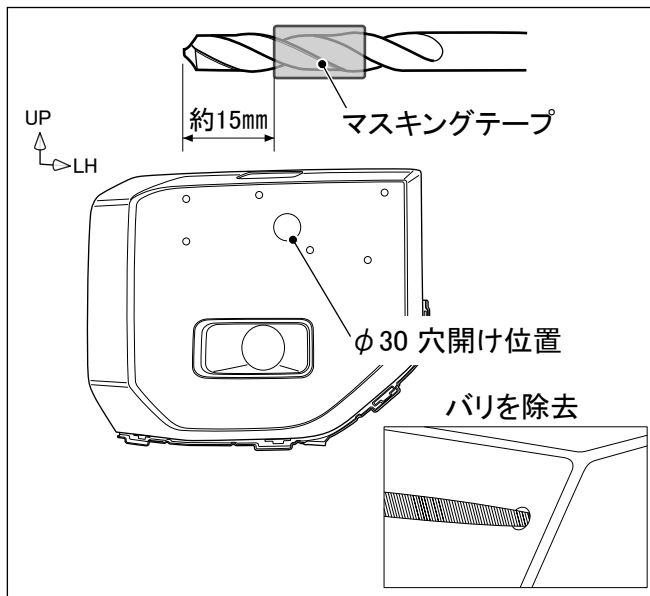
## 6.フロントバンパーエクステンションの穴開け ※図はLHを示しており、RHも同様に作業を行ってください。



- (1)⑩、⑪型紙を外形線に沿って切り取り、車両  
 フロントバンパーエクステンションの表側から  
 当てがい、印刷されている位置をR止まりに合わせ  
 マスキングテープで固定します。



- (2)⑩、⑪型紙に記載されている穴あけ位置(7カ所)  
 の中心にキリなどで、印を付けます。  
 (3)⑩、⑪型紙を剥がします。



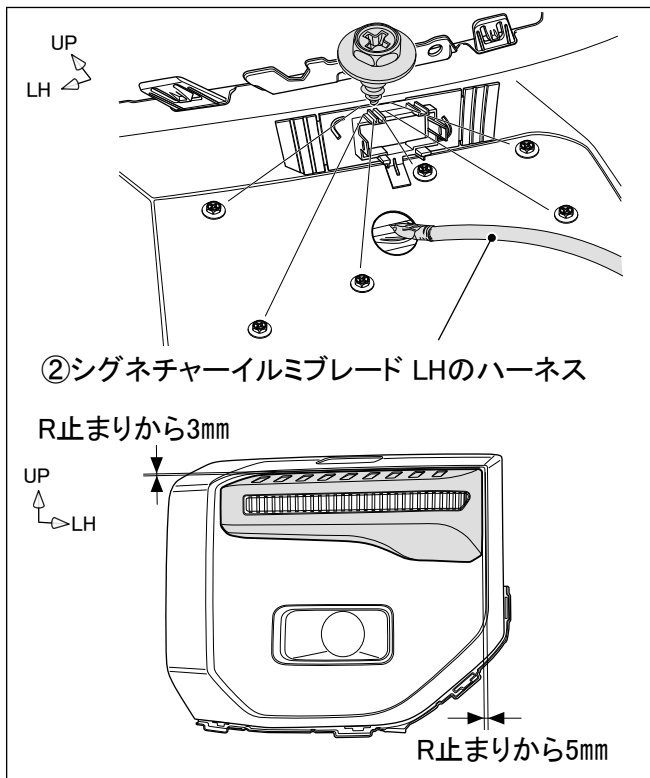
- (4)穴開けで使用するドリル刃の先端から約15mmの位置にマスキングテープを巻き付けて、ストッパーを作ります。  
( $\phi 3.0$ 、 $\phi 6.0$ 、 $\phi 8.0$  の3本)
- (5)⑩、⑪型紙を確認しながら、 $\phi 8.0$ の穴位置6カ所に $\phi 3.0 \rightarrow \phi 6.0 \rightarrow \phi 8.0$ の順に穴あけを行います。
- (6)⑩、⑪型紙の $\phi 30$ の穴位置にドリル $\phi 3.0 \rightarrow$ ホルソー $\phi 30$ の順に穴あけを行います。
- (7)穴あけ後、やすり等で穴周囲のバリを除去します。



注意

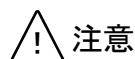
穴あけ作業を行う際は、保護メガネを着用してください。

### 7. シグネチャーイルミブレード本体の固定 ※図はLHを示しており、RHも同様に作業を行ってください。



- (1)穴あけが完了したフロントバンパーエクステンションの $\phi 30$ の穴に、②シグネチャーイルミブレード LHのハーネスを挿入します。
- (2)②シグネチャーイルミブレード LHの取り付けボス部6カ所を、⑤タッピングスクリュー、⑥ワッシャーでフロントバンパーエクステンションへ仮固定します。

- (3)仮固定した②フロントシグネチャーブレード LHの取り付け位置の調整を行い、⑤タッピングスクリューにて固定します。

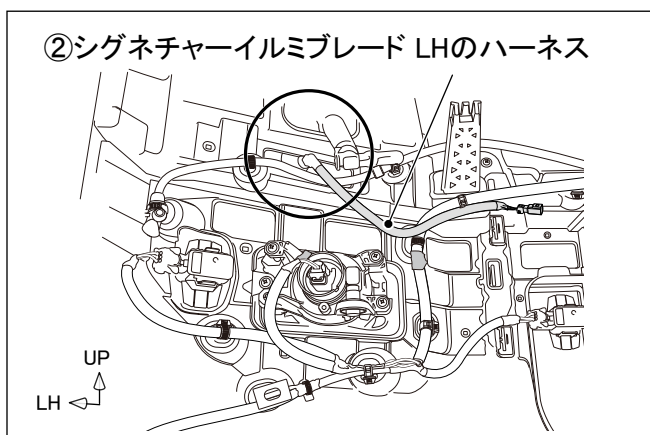


注意

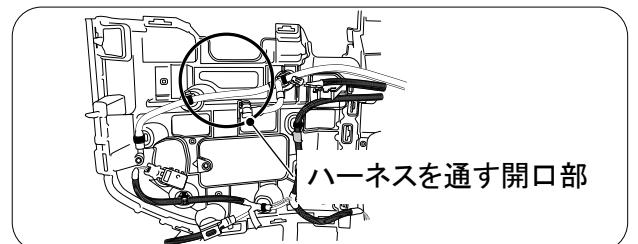
⑤タッピングスクリューの締め付け、緩めを繰り返すと、本体ボスのネジ山がつぶれて取付強度が不足します。

### 8. フロントバンパーエクステンションの復元

※図はLHを示しており、RHも同様に作業を行ってください。



- (1)フロントバンパーエクステンションに取り付けた②シグネチャーイルミブレード LHのハーネスを、左図の○印からバンパーの内側へ通します。

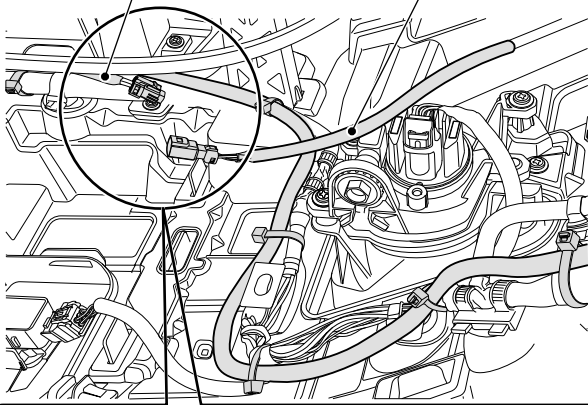
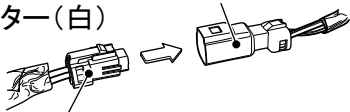


- (2)フロントバンパーエクステンションを車両修理書に従い復元します。

## 9.①シグネチャーイルミブレード RHハーネスの接続

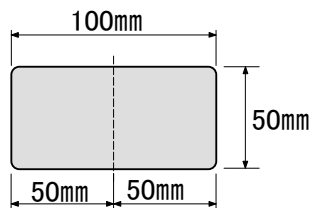
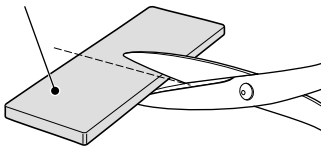
①シグネチャーイルミブレード RHのハーネス

④バンパー側ハーネス

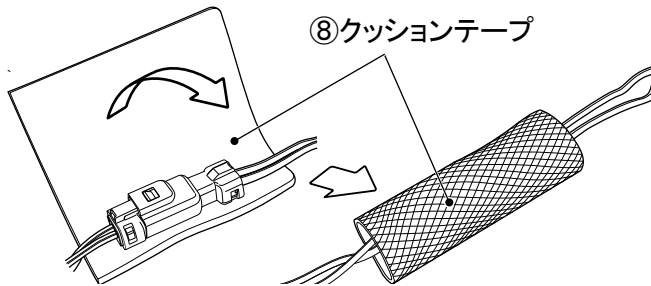
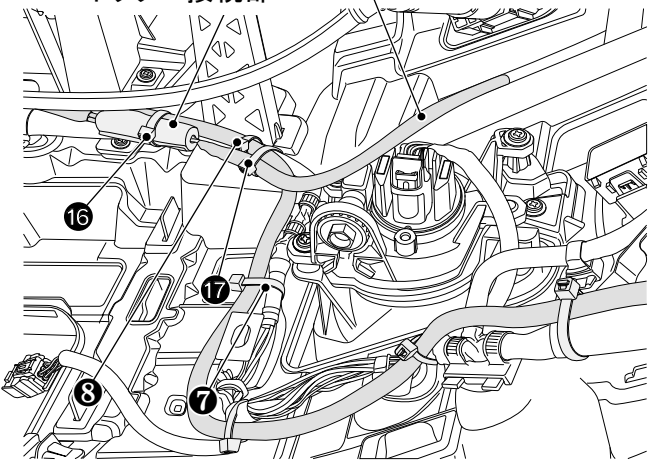
①シグネチャーイルミブレードRHの  
2極コネクタ(白)

④バンパー側ハーネスの2極コネクタ(白)

⑧クッションテープ



⑧クッションテープ

①シグネチャーイルミブレード RHのハーネス  
コネクタ接続部

(1)左図を参考に、①シグネチャーイルミブレード RHのハーネスを配置します。

(2)④バンパー側ハーネスのコネクタと①シグネチャーイルミブレードのコネクタを接続します。

(3)⑧クッションテープを左図を参考に半分のサイズにカットします。

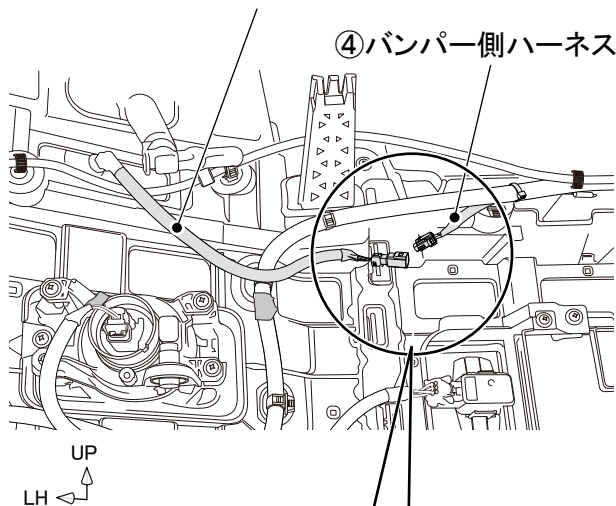
(4)接続したコネクタ部に、カットした⑧クッションテープを巻いて保護します。

(5)左図を参考に①シグネチャーイルミブレードRHのコネクタ接続部を⑦結束バンドにて、車両ハーネスと、④バンパー側ハーネスに固定してください。(結束位置⑬)

(6)左図を参考に①シグネチャーイルミブレードRHのハーネスを⑦結束バンドにて、車両ハーネスと、④バンパー側ハーネスに固定してください。(結束位置⑭)

## 10.②シグネチャーイルミブレード LHハーネスの接続

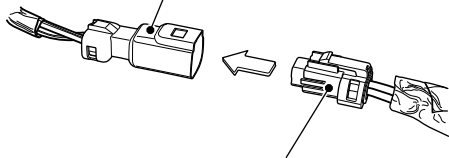
## ②シグネチャーイルミブレード LHのハーネス



(1)左図を参考に、②シグネチャーイルミブレード LHのハーネスを配置します。

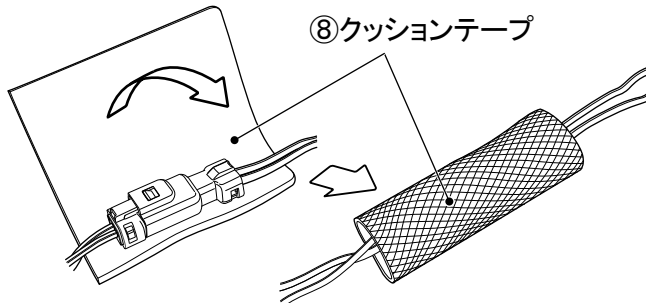
(2)④バンパー側ハーネスのコネクターと②シグネチャーイルミブレードLHのコネクターを接続します。

## ②シグネチャーイルミブレードLHの2極コネクター(白)

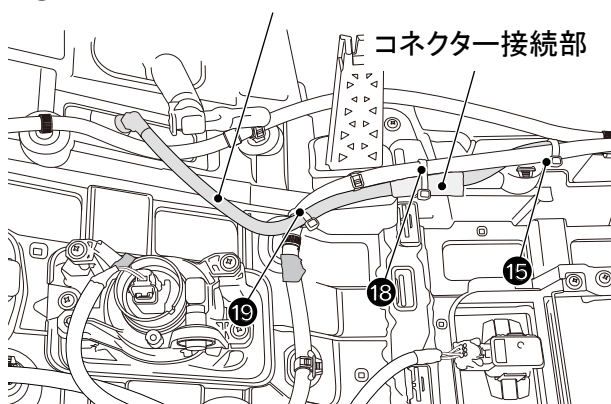


## ④バンパー側ハーネスの2極コネクター(白)

(3)接続したコネクター部に、カットした⑧クッションテープを巻いて保護します。



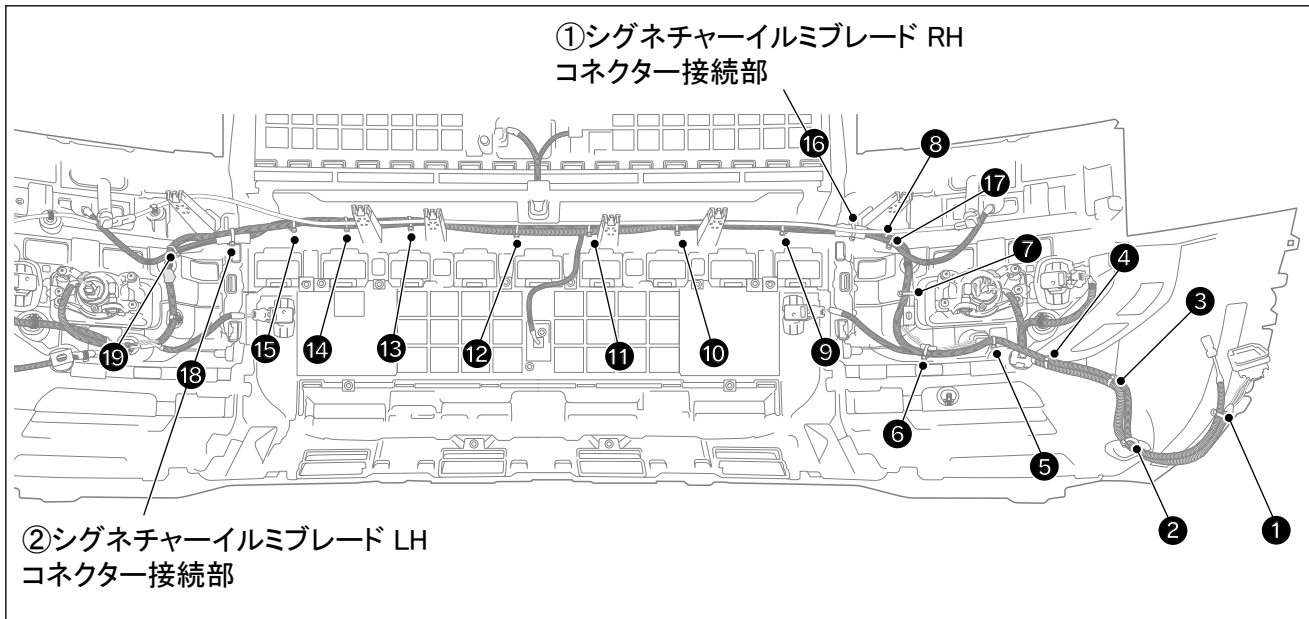
## ②シグネチャーイルミブレード LHのハーネス



(4)左図を参考に②シグネチャーイルミブレードLHのコネクター接続部を⑦結束バンドにて、車両ハーネスと、④バンパー側ハーネスに固定してください。(結束位置①⑧)

(5)左図を参考に②シグネチャーイルミブレードLHのハーネスを⑦結束バンドにて、車両ハーネスに固定してください。(結束位置①⑨)

## 11.④バンパー側ハーネス、①、②シグネチャーイルミブレードRH、LHハーネスの固定



(1) 結束位置②、⑦の間に④バンパー側ハーネスの余長を寄せて、車両ハーネスに沿うように調整します。

(2) 下記の順番で、④バンパー側ハーネスを固定している⑦結束バンドを本締めします。

[1] ④バンパー側ハーネスのコネクタと車両コネクタの位置を揃えて 結束位置①

[2] 結束位置⑨ → ⑩ → ⑪ → ⑫ → ⑬ → ⑭ → ⑮

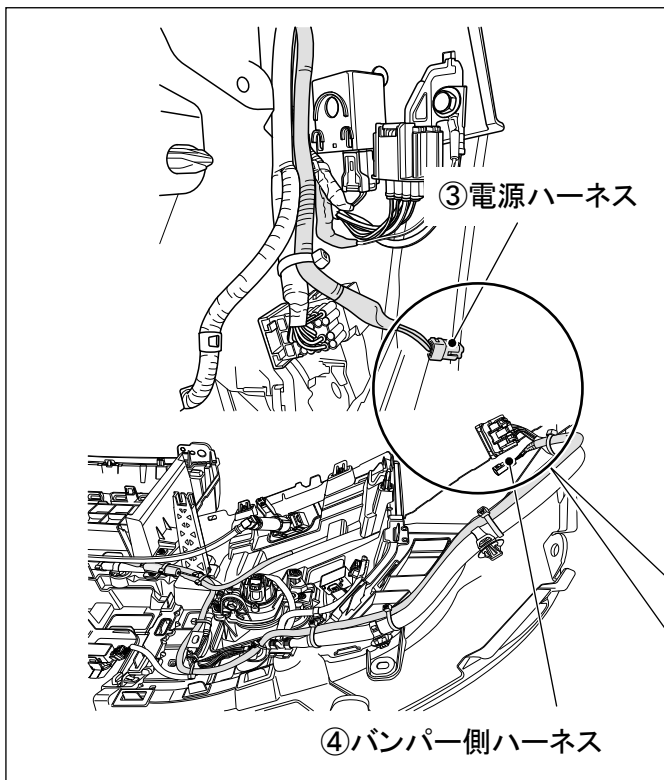
[3] 結束位置② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥ → ⑦ → ⑧

[4] ①シグネチャーイルミブレードRHハーネス部 結束位置⑬ → ⑭

[5] ②シグネチャーイルミブレードLHハーネス部 結束位置⑬ → ⑭

(3) ⑦結束バンドの余長をカットします。

## 12.車両の復元と③電源ハーネス、④バンパー側ハーネスのコネクタ接続



(1) フロントバンパーを車両へ仮保持状態にし、③電源ハーネスのコネクタと、④バンパー側ハーネスのコネクタを接続します。

(2) 車両修理書に従い、フロントバンパーを復元します。

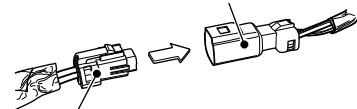
⚠ 注意

フロントバンパーを復元する際は、車両や本製品のハーネス類の挟み込みにご注意ください。

(3) バッテリーのマイナス端子を接続します。

(4) イグニッションをONの状態にしてランプの点灯確認を行います。

④バンパー側ハーネスの2極コネクタ(白)



③電源ハーネスの2極コネクタ(白)

